

協力隊がゆく

57

こんにちは。空き家対策・移住定住担当の矢動丸です。

少しずつ日も長くなり、春が近づいてきました。本町の商家資料館「池上邸」では、今年も

ひな人形の展示が始まっています。昭和初期のものや御殿付きの段飾りなど、地域の皆さんが1週間以上かけて準備を行いました。ずらりと並ぶ雛人形は本当に圧巻です。さらに、コロナ禍で2年連続中止だった「備中たかはし町家通りの雛まつり」ですが、今年は規模を縮小し、感染症対策をしっかりと行っ

た上で開催することが決まりました。私も実行委員として準備を進めており、「雛人形展示」が3月25日(金)〜4月3日(日)、本町に出店が



池上邸に展示されているひな人形



やどうまる ゆうこ 隊員 矢動丸 祐子

並ぶ「町なみバザール」が4月3日に行われま

すので、ぜひお越しください。

さて、昨年からのノベーションを進めている本町の空き家については、現在外観工事と補強工事を進めています。この冬は、地域の皆さんや高校生、大学生にも参加してもらい、昔ながらのゆがみのあるガラスを使った窓の修復作業などを行いました。また、かつての「守内商店」の面影を残したく、正面の扉を新しくしてお店の名前も書き入れてもらいました。また、先述の「雛まつり」の期間中は、ひな人形の展示も行う予定です。これからこの場所が地域の交流の場として再生できるように引き続き頑張りますので、見守っていただけると幸いです。



本町の家の扉に「守内商店」の字が入る

高梁2025 “地域医療はまちづくり” ①⑥

「高梁2025」は、持続可能な地域医療体制の構築に向けた取り組みの総称です。

いると安心、かかりつけ医

かかりつけ医は、「健康に関することを何でも相談でき、必要なときは専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる医師」のことです。病院や診療所の規模や、内科医などの特定の診療科目だけに限定するものではありません。いざという時のために、地域で信頼できるかかりつけ医を見つけておきましょう。



かかりつけ医 がいると



患者さんの日頃の健康状態や生活背景、持病などを把握しているので…

- ① 的確な診断や、治療法のアドバイスを受けることができる
- ② 症状に応じて専門の医師・医療機関へ紹介してもらえる
- ③ 病気の予防、早期発見・治療につながる

岡山県医師会認定かかりつけ医制度

岡山県医師会では、かかりつけ医のスキルの向上と標準化を目的として、生活習慣病や認知症、服薬管理などのさまざまな研修会を開催し、研修を受講した医師を「認定かかりつけ医」として認定しています。市内の病院や診療所の医師もこの認定を受け、地域医療を支えるかかりつけ医として活躍しています。

市ウェブサイト「高梁2025～地域医療の高梁モデル構築に向けた100の検討とアクション～」にこれまでの議論の内容などを掲載しています。



問 介護医療連携課 ☎ 21-0304